

3月9日(火)

報告:星 吾朗

5時45分：起床
6時30分：朝食
6時55分：出発
7時30分：待ち合わせ
7時40分：Book Club
8時20分：プレゼンテーション
9時00分：回診
10時20分：Lee先生が周りを案内。
11時00分：polyclinic
11時45分：昼食
12時45分：解散

5時45分に起床。7時前に出発。外はまだ暗いがもあつと蒸し暑かったです。7時半に Shu 先生と PGMI 前で待ち合わせ。Shu 先生の office へ。そこはさながらアメリカの映画に出てきそうな office でした。だだっ広い部屋に机がいくつも並んでいて、個人の空間は仕切りで区切られてそして超きれいで新しい。Family medicine の他に精神科とあと 3、4 個の科が一緒でした。

早速医局そばのカンファレンス室でサンドウィッチなどを食べながらの Book Club 。7時40分くらいからスタートしました。

教材は HOSPITAL MEDICINE just the facts というものでした。担当の人がたぶん自分で作るんだと思うのですが教材のまとめのスライドを作りそれにそって話を進めていくといったものでした。1チャプター10~15分くらいで当日は2チャプターやっていましたが、短時間でちょっとした確認になるのでなかなかいいものだと感じました。その後のプレゼン。一度やっていたのでまずまずスムーズにできました。

Family medicine のメンバーは約10人ほどでした。そのうち女性が半分以上でした。

その後病棟回診へ行きました。でその前に患者さんの情報を check!

個人のデスクには PC が1台ずつあってそこで患者さんの画像、data など確認できました。カルテは手書きでした。

Family medicine の入院患者さんは20人くらい。

SGH では入院の部屋が A、B1、B1、C と class 分けされており family medicine の患者さんはみな C class 。B class は4人部屋で部屋にエアコンと共同トイレがあるタイプ。C class は8~10人でエアコンはなく扇風機のみ。かなりむしむ

しして暑かったです。

患者さんは誤嚥性肺炎、DM、over dose、マラリア疑いなどなど。中には英語が話せず、中国語、マレー語、インドネシア語などなどのみしか話せない人もいるため、医師は（看護師もかな）複数の言葉を話せるみたいです。Shu 先生も 3、4 か国語話せるとのことでした。

現在シンガポールには 2 つの医学部があるのみ。1 つはつい最近（1 年前？3 年前？）元々ある方の定員は 1 学年 280 名、新しくできた方は 50 名、そのうち 30 名が外国からの生徒。ちなみに新しくできた方はアメリカの DUKE 大学と提携しているとのことでした。

といった具合にシンガポールで医師になるのは大変なことみたいで、大学を国外で卒業したのちシンガポールに戻ってくる人も多いみたいです。

不思議なことに SGH という public hospital の中に private hospital が併設されていました。そこは検診センターと同じようにホテルのように超きれいで隣国だけでなく海外からお金もちが診療、手術を受けに来ているとのこと。Polyclinic はシンガポールに約 40 か所あるとのこと。この polyclinic は政府系の診療所みたいなもので、患者さんの料金は 10 ドル程度。その値段ゆえすごく混むみたい。見学したところは 6、7 人の医師に対して患者さんが 300~500 人が一日にくるみたいで一人あたり 60~70 人診ることになるみたいです。そんなわけでいわゆる日本の 3 分診療と同じような状況。Shu 先生も卒業したての 1 年間 polyclinic で働いたが（働かなきゃいけない？）、かなりつらかったとのことですが good training とも言っていました。



シンガポールの教育システム

小学校：6 年

中学校：4 年

高校：2 年

大学：3~5 年（学部によって違うみたい）

医学部については・・・

卒後 1 年目 : Home officer

2 年目 : Medical officer 1 (MOT 1 : medical officer training 1)

3 年目 : MOT 2

4 年目 : MOT 3

でここで試験 (Exam) があってパスすると . . .

卒後 5 年目 : Registra 1

6 年目 : Registra 2

7 年目 : Registra 3

またここで試験 (Exit Exam) があってこれを pass して specialist となるみたいです。

シンガポールは海外からの医師がたくさん来ているとのこと。なぜかというとい医師が足りていないからだそうです。